

木材ジャーナル 名古屋・世ぶ

平成27年11月号 No.102

名古屋木材組合
名古屋港木材産業協同組合

鈴木和雄氏 旭日小綬章受章記念祝賀会開催

平成27年10月7日（水）午後6時から「ウェスティンナゴヤキャッスル天守の間」において、今年春、多年にわたる木材産業の振興に寄与した功績により、旭日小綬章を受章した鈴木和雄氏の「受章記念祝賀会」が、一般社団法人愛知県木材組合連合会、名古屋木材組合の共催により開催され、来賓はじめ業界関係者など230余名が参加して受章を祝った。

祝賀会は、一般社団法人愛知県木材組合連合会嶺木昌行副会長の開会のことばで始まり、発起人代表として一般社団法人愛知県木材組合連合会、名古屋木材組合 上地宏保相談役が、鈴木氏が全国木材団体や東海



地区の数ある団体の要職として業界の発展に尽力した功績を称えた。

同発起人代表から鈴木氏ご夫妻に記念品料、鈴木氏のお孫さん結翔くんからご夫妻に花束が贈呈された。

続いて、多数の来賓を代表して、中部森林管理局長（代理 中部森林管理局名古屋事務所河野充所長）、愛知県農林水産部農林基盤局山本信介局長、三浦孝司愛知県議会議員、吉条良明一般社団法人全国木材組合連合会会長から各々鈴木氏の多年にわたる功績に対する受章に対し、ご夫妻に祝辞が述べられた。

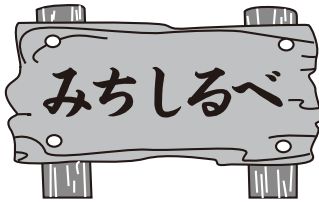
その後、鈴木氏から参会の皆様に対し、感謝の言葉に続いて「私の信条である『人の為、世の為に尽くし、人との係りを大切にして生きる』で今後も業界に尽くしていきたい」と述べた。

続いて、名古屋木材組合 丹羽耕太郎副組合長の乾杯の発声により、祝賀の宴に移り、鈴木氏ご夫妻を囲んで祝賀ムードが会場を満たした。

その後、名古屋木材組合 服部伸一副組合長より声高々に万歳三唱があり、最後に一般社団法人愛知県木材組合連合会 吉田重俊副会長の閉会のことばにより祝賀会を終了した。



“いま、木に本気” ぐらしに活かそう木の良さを



「名古屋城天守閣の復元にむけて」

名古屋木材組合

組合長 鈴木 和 雄

河村名古屋市長の提案で天守閣の復元が少し現実味をおびてきました。名古屋城の歴史を知り復元にむけて行動していきたい。

名古屋城は織田信長誕生の城とされる那古野城跡の周辺に、徳川家康が九男 義直のために天下普請によって築城させ、尾張徳川家の居城として明治まで使用されました。

大小天守と櫓、門、御殿などが戦前まで残存していましたが、名古屋大空襲によって大部分が焼失し、戦後に天守が外観復元されました。

大天守は層塔型で5層5階、地下1階、その高さは55.6メートル（天守台19.5メートル、建屋36.1メートル）と、18階建ての高層建築に相当する。高さでは江戸城や徳川大坂城の天守に及ばないが、延べ床面積では4,424.5㎡に及び史上最大級の規模である。その内部には1,759畳の大京間畳（長辺が7尺）が敷き詰められていたといわれる。層塔型であるため、下方に天守の台座となる大入母屋屋根を持たないが、末重部分が平面通減に関係なく大きく造られる構造は望楼型天守の名残である。

小天守は2層2階、地下1階で、大天守への関門の役割があった。平面は長方形で外見は千鳥破風一つという簡素な意匠ではあるが、規模は他の城の三重天守を凌駕する規模である。

天守は1612年（慶長17年）に完成し、以来333年間、何度かの震災、大火から免れ、明治維新後の廃城の危機も切り抜けた。推定マグニチュード8.0の濃尾地震（明治24年）にも耐えたが、1945年（昭和20年）の空襲で焼失した。焼夷弾が、金鯱を下ろすために設けられていた工事用足場に引っかかり、そこから引火したといわれている。

名古屋城は国の特別史跡に指定されている為に、名古屋市の意向だけで造営する事はできなく、文化庁の許可がなくては再建ができない。また、戦争で焼失したので、実測図や写真が現存する為に復元をする事が可能であるが、そのためには史実に忠実に再現しない事には許可がおりない。特に木材については尾州桧を多量に使用して建設されたと考えられますが、現在では国有林の尾州材は少ない。天然木、植林木、尾州だけでなく広い範囲から径級、長さの有る材の調達が必要となってくる。

私は今の現状の素材状況からすると大変難しいとは思いますが、先延しをして良くなるとは思われません。今できる材で皆で努力をして後世に誇れる天守を作っていきたいと思っています。

（出典：フリー百科事典）

◆ 合縁木縁 ◆

『 100km完歩！ 』

10月17・18日に『三河湾チャリティー 100km歩け歩け大会』に参加しました。参加者が1400人で、完歩者が約900人という結果でした。この大会は、今年で20回の開催実績があり、会社の同僚と取引先の方と3人で参加しました。

会社の同僚は、今回で3度目の参加、取引先の方は2回目の参加で、私は初めての参加でした。

8月のお盆前に参加の申し込みをし、そこから2か月の準備期間を過ごし、本番を迎えました。

10月17日の8時20分に碧南市をスタート、西尾市・幸田町・岡崎市・蒲郡市・豊橋市を経由し、蒲郡市に戻り、10月18日11時30分に幡豆でゴールしました。

休憩を含め、27時間10分というタイムでのゴールでした。

辛い、腰・膝に痛みはなかったものの、足の裏に水膨れが数か所できており、これもまた幸いに潰れる事はなく、大事には至りませんでした。

一緒に歩いてもらった2人には大変感謝しております。

こんな過酷な大会に参加費を1万5千円も払い参加する事を半ば強制し、こんな過酷な大会と一緒に参加し、初めて参加する私のサポートをしてくれた恩は、忘れずにいたいと思っています。

本番を迎えるまでは、最初で最後の100kmウォークと思っていましたが、大会を終えると、100kmの道のりの反省点等を振り返っており、心の中の天使と悪魔が小競り合いを始め、『来年も歩こうよ！』と囁いたり、『あんな辛い事やめとけ！』と囁いています。

どちらが天使で、どちらが悪魔かは、自分でもわかりません。

10月17日・18日は、35時間睡眠なしで、体重が3kg減り、帰り道、金山で飲んだビールは最高でした。

この点は、大きな収穫でした。

自宅に帰宅すると、5分で夢の中でした。

今回は丸美産業(株) 国際貿易部事業部長 奥野喜代嗣氏にお願いします。

木場すずめ

『 改 善 』

最近、地方のプレカット工場の見学に行く機会が何度かありまして、都度、色々な勉強をさせて頂いています。

私が特に意識するのは、加工機械のメーカーや種類及び設置数、レイアウトや、作業人員の数と人員配置などで、毎回ワクワクしながら拝見させて頂いています。

工場の立地条件や、出入口の位置や数などにより、機械の設置場所や、作業員及びリフトの動線も変化してくるのですが、どのプレカット工場も大変工夫されており、加工機の選定及び、その配置に至るまでに、幾度もミーティングを開き、改善に改善を繰り返してきたのだろーと考えると、改めて感服致します。また、細部における創意工夫、例えば、作業台の高さ、長さについても手づくりで伸縮可能なものになっていたり、収納棚が可動式になっており、棚の高さを変化できるように工夫されているものもあり、商品化できるのでは、と思うような傑作をいくつも見てきました。

改善活動は、弊社でも実施しておりますが、業務内容の違いや、個人のレベルによって、その内容は様々です。最初は小さな改善から始まり、作業していくうちに、もっといいアイデアが浮かび、改善に改善を重ねていく。小さなことの積み重ねが大きな成果を生み出すのは、工場に限らず、あらゆる分野で言えることだと思います。現状に満足せず、常にもっといい方法はないかと追求していく。そこにやりがいを感じる。そんなメンバーがチームを組めば、一人ではできない改善が可能になるだけでなく、もっと大きな結果が生まれる「大改善」に繋がっていきます。

私はこれからも改善の魅力を若い世代に伝え、育成し、また、「終わりのなき改善」を自らも言い聞かせて、木材と向き合っていきたいと思っています。

お知らせ

☆☆☆ 名古屋港西部地区の工事等について ☆☆☆

名古屋港西部地区（飛島地区・弥富地区）においての工事及び通行規制のお知らせです。

1. 「木材港再編整備基礎調査」 第1貯木場
2. 「第2桜木大橋耐荷補強工事」 第2桜木大橋
3. 「飛島ふ頭（西）改良工事（その2）」 飛島村西浜
4. 「飛島ふ頭（西）改良工事（その3）」 飛島村西浜

その他、名二環状道路(国道302号線)、送電鉄塔移設工事等、工事が多く行われています。

詳細については、名古屋港木材産業協同組合ホームページ（URL：nagoya-mokusankyo.jp）にて、掲載しております。ご利用ください。

☆☆☆ 西部臨海安全ニュース ☆☆☆

自動車盗難が急増

本年、蟹江警察署管内において、自動車盗難被害が多発しています！

被害車両は、トヨタ（プリウス、ランドクルーザー、レクサスLS）に集中しており、マンションや店舗の駐車場で多く盗まれています。

- 防犯上の注意点**
- ・前記3車種以外も盗難被害に遭っているのでご注意を！
 - ・わずかな時間でも離れる際は必ず施錠してください！
 - ・ハンドルロック、タイヤロック、シフト固定装置等の防犯器具の活用を！

◆ 広告コーナー

新型 **GENEO** 誕生!



トヨタL&F中部株式会社

本社 TEL:052-882-6411
 名港(営) TEL:0567-55-0722
 小牧(営) TEL:0568-77-5365
 高山(営) TEL:0577-33-4020

《森林資源の充実と間伐材の有効活用も支援しています》

一般港湾運送事業・倉庫業・通関業・チップ生産
 ゴルフ練習場・いかだ運送事業・検量事業

名古屋港木材倉庫株式会社

代表取締役社長 野間 順一

〒457-0836

名古屋市南区加福本通2丁目1番地

☎(052)611-0311

《西部木材港事務所》

〒490-1447

海部郡飛島村西浜8

☎(0567)55-0301

発行 名古屋木材組合

発行者 鈴木和雄

〒460-0017 名古屋市中区松原2-18-10

TEL <052> 331-9386

FAX <052> 322-3376

【編集】名古屋木材組合広報委員会

発行 名古屋港木材産業協同組合

発行者 嶺木昌行

〒490-1444 海部郡飛島村木場1-74

TEL <0567> 57-2017

FAX <0567> 57-2018

【編集】名古屋港木材産業協同組合広報委員会